

西武鉄道株式会社 鉄道駅バリアフリーに関する整備計画【都内駅】

令和8年6月30日

■ ホームドア

① 都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

<p>○現状 東京都内の7駅23番線で整備済み ・1日のご利用者数10万人以上の以下ホームに整備済 池袋駅(2～6番ホーム)、練馬駅(全ホーム)、西武新宿駅(全ホーム)、高田馬場駅(全ホーム)、国分寺駅(全ホーム) ・1日のご利用者数10万人未満駅の以下ホームに整備済 練馬高野台駅(全ホーム)、石神井公園駅(全ホーム)</p> <p>○課題 ホーム形状や構造、狭隘箇所があることから、お客さまの安全な動線を確保できず、ホームドア整備が困難な駅がある。</p> <p>○全体計画 東京都補助制度も活用しながら、都内駅にて令和10年度(2028年度)末時点で設置数19駅57番線を目標とする。</p>

② 都内駅における各駅の計画

<利用者10万人未満駅>

※加速事業＝東京都が定めるホームドア整備加速緊急対策事業

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況 (令和8年6月末時点)
			駅周辺の特性	駅の特性	
東村山駅	新宿線 国分寺線 西武園線	令和5年度 ～令和10年度 ※連立事業とあわせて整備	・公共施設(東村山市立中央公民館、東村山市役所、東村山警察署、東村山税務署、東村山駅地域サービス窓口) ・教育施設(都立東村山高等学校) ・観光施設(北山公園) ・神社、仏閣(正福寺) 以上施設が立地	・3路線が乗り入れる乗換駅であり、運転本数が多い上、乗り換え待ちのお客さまがホーム上に滞留しやすい。	整備済:1, 2番ホーム 加速事業:3, 4番ホーム
中村橋駅	池袋線	令和5年度 ～令和8年度	・教育施設(富士見中学高等学校) ・公共施設(練馬区中村橋区民センター、サンライフ練馬) ・文化施設(練馬区立美術館) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業:1, 2番ホーム
富士見台駅	池袋線	令和5年度 ～令和8年度	・教育施設(都立第四商業高等学校、都立武蔵丘高等学校) ・公共施設(中野区上鷺宮区民活動センター、練馬区貫井子ども家庭支援センター) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業:1, 2番ホーム
新桜台駅	西武有楽町線	令和5年度 ～令和8年度	・公共施設(東京国税局 練馬東税務署) ・教育施設(武蔵野音楽大学、武蔵大学・武蔵中学校・高等学校) ・特別支援学級(開進第三中学校・弱視学級) 以上施設が立地	・5社相互直通区間であり、ホーム下転落などによる輸送障害の規模が大きくなる	加速事業:1, 2番ホーム
大泉学園駅	池袋線	令和7年度 ～令和9年度	・複合施設(大泉学園ゆめりあ・リズム大泉学園) ・福祉施設(大泉障害者地域生活支援センター) 以上施設が立地	・運転本数・乗降客数が多いほか、島式ホームであり、ホーム下転落が発生する可能性が高い。	加速事業:1, 2番ホーム
花小金井駅	新宿線	令和7年度 ～令和9年度	・観光施設(都立小金井公園)が立地	・島式ホーム、通過列車あり ・運転本数・乗降客数が多いほか、ホーム下転落が発生する可能性が高い。	加速事業:1, 2番ホーム
東長崎駅	池袋線	令和7年度 ～令和9年度	・各種公共施設が立地	・島式ホーム、通過列車あり ・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業:1, 2, 3, 4番ホーム
椎名町駅	池袋線	令和7年度 ～令和10年度	・病院等各種公共施設が立地	・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業:1, 2番ホーム
下落合駅	新宿線	令和7年度 ～令和10年度	・盲人関連施設等各種公共施設が立地	・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業:1, 2番ホーム
中井駅	新宿線	令和7年度 ～令和10年度	・各種公共施設が立地	・他社線(都営大江戸線)との乗換駅 ・通過列車あり ・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業:1, 2番ホーム
田無駅	新宿線	令和7年度 ～令和10年度	・特別支援学校(田無特別支援学校)、西東京市役所(田無庁舎)ほか、各種公共施設が立地	・島式ホーム、通過列車あり ・運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	加速事業:1, 2, 3, 4番ホーム
小平駅	新宿線 拝島線	整備を検討	・小平霊園 ・公共施設(ルネこだいら(小平市民文化会館)) 以上施設が立地	・運転本数が多い上、新宿線と拝島線の乗換駅であり、乗り換え待ちのお客さまがホーム上に滞留しやすい。	全線未整備
秋津駅	池袋線	整備を検討	・JR東日本 新秋津駅	・運転本数が多く、JR東日本 武蔵野線との乗換駅であり、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる。	全線未整備
石神井公園駅	池袋線	令和5年度 ～令和6年度	・観光施設(東京都立石神井公園) ・福祉施設(石神井福祉園、練馬区石神井総合福祉事務所) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	整備済
練馬高野台駅	池袋線	令和5年度 ～令和6年度	・医療施設(順天堂大学医学部附属練馬病院)が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	整備済
保谷駅	池袋線	令和6年度 ～令和7年度	・公共施設(西東京市役所保谷庁舎、保谷こもれびホール、保谷駅前公民館、保谷駅前図書館) ・教育施設(都立保谷高校) 以上施設が立地	・運転本数が多いほか、当駅止まりの列車が多数あり、後続列車をお待ちになるお客さまがホーム上に滞留しやすい。 ・1,2番ホームが島式ホームであり、ホーム下転落が発生する可能性が高い。	整備済

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (令和8年6月末時点)
池袋駅	池袋線	令和5年度 ～令和9年度 (1番,7番 特急ホーム整備)	加速事業:7番、特急ホーム(令和8年度完了予定) (令和7年度 ホームドア機械製作済) 加速事業:1番ホーム(令和9年度完了予定)
練馬駅	池袋線 西武有楽町線 豊島線	平成30～31年度	整備済
西武新宿駅	新宿線	平成30～令和2年度	整備済
高田馬場駅	新宿線	平成30～令和2年度	整備済
国分寺駅	国分寺線 多摩湖線	平成31～令和2年度	整備済

※部材の調達状況などにより計画を見直すことがあります。